

## 重要取組シート

取組項目	イノベーションの創出に資する取組推進
現状・課題	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○近年、社会課題の多様化や技術革新の進展を背景に、持続可能な社会と経済の発展を両立させるビジネスの創出が求められている。特に、AI の活用をはじめとするデジタルトランスフォーメーション（DX）やグリーントランスフォーメーション（GX）の進展により、新たなビジネスモデルの創出が加速している。</li> <li>○こうした中、スタートアップ企業は、柔軟な発想や新しい技術を活かし、社会課題の解決と新たな価値の創出を通じて、地域経済の活性化や持続可能な成長に寄与する存在として期待が集まっている。</li> <li>○中百舌鳥エリアは、大阪市中心部への高いアクセス性に加え、大阪公立大学をはじめ、さかい新事業創造センター（S-Cube）、堺市産業振興センター、堺商工会議所、日本政策金融公庫堺支店などの産業支援機関が集積し、スタートアップ・中小企業の持続的な成長を支える基盤を有していることから、中百舌鳥エリアをイノベーション創出拠点と位置付け、関連施策を強化してきた。その結果、社会課題の解決や新たな価値創造をめざす起業家、スタートアップ、中小企業が集積し、支援ネットワークと連動したイノベーションエコシステムの形成が着実に進んでいる。</li> <li>○中小企業・スタートアップが事業を拡大させ、社会的インパクトを広げるには、国内市場にとどまらず海外市場や国際的な動向も視野に入れて事業を構想するなど、高い視座を持つことも重要である。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○首都圏や関西中心部との差別化を図りつつ、中百舌鳥エリアの特性を活かし、社会課題の解決と経済的成長を両立するスタートアップや中小企業の創出・成長を促進すること。</li> <li>○新たな技術や商品、サービスからイノベーション創出に結び付けるため、スタートアップ、中小企業、大学、支援機関、行政、市民の共創による取組を推進し、コミュニティ形成、プロジェクトの創出やビジネスモデルの確立、実証実験、社会実装等の機会の提供、また事業の持続性と成長促進のため経営基盤の強化をサポートすること。</li> <li>○次代のイノベーション創出のため、こどもや若年層が主体的に社会に関わり挑戦する心を育むこと。</li> <li>○社会や地域課題の変化に伴い多様化するビジネスのスタイルに対応するため、民間企業や国、他の自治体・支援機関、大阪公立大学など大学等との連携を強化し、イノベーションエコシステムの充実を図り、産学官連携や共同研究・開発等の推進により新事業を創出すること。</li> <li>○中小企業者や起業家・若者が、中長期的な視点で海外市場や国際的なビジネスを理解し、将来に向けた取組を構想できる機会を提供することが必要。</li> <li>○中百舌鳥のイノベーション創出拠点としての認知度向上を図り、新たな起業家や支援機関等を巻き込み、イノベーション創出のポテンシャルを高めること。</li> <li>○オフィス需要の高い中百舌鳥地域において、スタートアップ向けオフィス賃料補助やフレキシブルオフィス整備を重点的に推進すること。</li> </ul>

<p style="text-align: center;">取組の内容</p>	<p>○社会課題・地域課題解決に資するプロジェクトの創出や実証・実装、コミュニティ形成促進等のためのワークショップやマッチング、ハンズオンによる事業化支援のほか、姉妹友好都市等の海外ネットワークを活かした交流や企業投資により立地した成長産業関連企業との連携、スマートシティの促進等、本市の地域社会の高度化や生活の質の向上に資する取組をスタートアップ企業、地域の中小企業、大学（研究者・学生）、若者、支援機関、行政、市民の共創により推進することでイノベーションにつながる事業を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ イノベーションを創出するコミュニティ形成の強化（交流・共創拠点）</li> <li>■ 社会課題を解決するプロジェクト・ビジネスの創出支援</li> <li>■ 創業・スタートアップ創出育成支援（アクセラレーション／インキュベーション）</li> <li>■ スタートアップ実証促進／ベンチャー調達／ガバメントクラウドファンディング（実証と実装）</li> </ul> <p>○未来のイノベーションを担う若者に対するアントレプレナー教育等を推進し、主体的に挑戦するイノベティブ人材の育成に取り組む</p> <p>○メディアを活用し、イノベーションの事例や創出のための取組を広く発信することで、中百舌鳥のイノベーション創出拠点としての認知度を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 共感・共創のストーリーシートの作成・発信 など</li> </ul> <p>○オフィスの集積によるイノベーション創出拠点を形成するため、スタートアップ企業等がオフィスを新たに開設する際の賃料の一部補助や、スモールオフィスやフレキシブルオフィス、一定規模以上の賃貸オフィスビルの整備に対し、その経費の一部補助を実施するなど、オフィス需要が高い中百舌鳥地域において重点的に実施する。</p> <p>○大阪公立大学等と連携し、将来性の高い先端技術や知見を活かした新たなビジネスやプロジェクトの創出に取り組む。</p> <p>○大阪府・市、堺市、大阪産業局、経済団体、大学等で構成する「大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」や、政策局、建築都市局、民間企業等で構成する「NAKAMOZU イノベーションコア創出コンソーシアム」などを通じて、関係機関・組織と情報共有・協力し、イノベーション創出のための効果的な取組を進める。</p>
	<p style="text-align: center;">スケジュール</p>

		<input type="checkbox"/> 共感・共創のストーリーシートの作成・発信（随時） <input type="checkbox"/> 海外ネットワークを活かした交流や成長産業関連企業との連携、スマートシティの促進等の取組の推進（随時） <input type="checkbox"/> 海外関連プログラム等実施（10月～） <input type="checkbox"/> 社会課題を解決するプロジェクト・ビジネスの創出支援プログラムの成果報告（3月） <input type="checkbox"/> 市場拡大や事業成長などを支援するアクセラレーションプログラムの成果報告（3月） <input type="checkbox"/> スタートアップ実証推進事業の実績報告（3月） <input type="checkbox"/> ガバメントクラウドファンディングの実績報告（3月） <input type="checkbox"/> 未来のイノベーションを担う若者に対する人材育成支援プログラムの成果報告（3月）	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 効果検証を含めた事業展開を行う。	
進捗の状況	前期（～9月）		
	後期（～3月）		
2030 堺市基本計画	該当する施策	4-（3）成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	
	寄与するKPI	イノベーション創出につながる事業数 [現状値：101件（2020～2024年度の累計）]	目標値（2030年度） 130件（2026～2030年度累計）
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 9	産業と技術革新の基盤をつくろう
	寄与するKPI	—	目標値（2030年度） —